

令和5年度 子ども大学そうか

1. 実施体制

子ども大学そうか	学長	山路 朝彦（獨協大学学長）
	副学長	山本 好一郎（草加市教育委員会教育長）
子ども大学〇〇実行委員会	実行委員長	-
	実行委員 （関係団体）	-

2. 事業内容

開催回数	5回	開催期間	令和5年7月22日～令和5年12月2日			
参加者数	44名	内訳	小学4年生	0名		
			小学5年生	26名		
			小学6年生	18名		

3. 実施内容

1日目	開催日時	7月22日（土） 10：30～12：00	
その他 (SDGs)	会場	獨協大学 コミュニティスクエア	
	講義名	SDGsを達成するために草加市の小学生ができることを考えよう	
講師	獨協大学経済学部経済学科 教授 高安 健一 先生	グループワークでは活発な意見交換が行われていました。	
2日目	開催日時	8月25日（金） 10：30～12：00	
その他 (ホスピタリティ)	会場	文教大学	
	講義名	お店の販売員になってみよう！	
講師	文教大学国際学部国際観光学科 准教授 種村 聡子 先生	販売する商品等をグループで話し合って決めました。	


3. 実施内容

3日目	開催日時	9月9日（土） 10：00～12：00	
その他 （電子工作）	会場	東京電機大学	
	講義名	ブレッドボードを使った電子工作	
	講師	東京電機大学工学部 非常勤講師 定松 宣義 先生	
4日目	開催日時	10月28日（土） 10：00～11：30	
その他 （英語）	会場	獨協大学	
	講義名	コロケーション（collocation）： 英語の単語と単語のつながりを学ぼう！	
講師	獨協大学外国語学部英語学科 准教授 羽山 恵 先生		

電子回路製作中。

パソコンを使ってコロケーションを検索しました。

3. 実施内容

5 日目	開催日時	12月2日（土）	
		10：00～11：30	
その他 （スポーツ・ 多様性）	会場	草加市立谷塚文化センター	実際にスポーツ義足をつけて歩く体験をしました。
	講義名	ユニバーサル・ラン<スポーツ義足体験授業>	
	講師	株式会社 L I X I L	

4. 参加者の声

参加した子供の声 (感想)	<ul style="list-style-type: none">・地球には限界があって、人間がずっと地球で生きていくためには地球環境の境界を越えてはいけないことがわかりました。そのために世界を変革しなくてはならないことを知りました。なので私は、水とうを持ち歩いてペットボトルをあまり使わないようにしたり、エコバックを使ってビニール袋をもらわないようにしたりとできそうなことから少しずつでもやっていきたいと思いました。・このこうぎではお店の販売員のたいへんさや、おもてなしの心がわかりました。たいけんすることでお店に行ったときの販売員のみかたが180度かわりました。しょうひんのみせ方やせっきゃくのしせいなどが大切だとしれました。学校や近所の人などにものをつたえるときもつかえることなのでしっかりとおぼえていようと思いました。・今日は、ブレッドボードを使った電子工作をしました。私は電気を使った工作がにがてで、特に、直列つなぎや並列つなぎがよくわからなかったけど、今回の授業でわかり、にがてだったけどわかりやすく教えてくれて楽しかったです。・日本語と英語は、ルールはちがくても「品詞」を理解していれば（覚えていれば）、その人が言いたい事が分かるものだということがよくわかりました。これからは、もっと単語を学んで、覚えようと思いました。単語によって結びつく単語が決まっていることにおどろきました。・私はこの授業を通して、義足を身近に感じることに、多様性のことをくわしく知りました。私は、義足にあまり興味がなかったですが、今は、もっと知りたくてしかたがない気持ちです。また、多様性がどういうもので、将来私達はどうなっていけばいいのかを調べてみたいと思いました。
保護者の声 (感想)	<ul style="list-style-type: none">・習い事なども落ち着き、生活のリズムが安定した後だったので、良かったです！・夏休みに入る前のタイミングだったので、何かにチャレンジしたり、スタートするのにとても良いと思いました。大学の講義室を使っただけの授業を受講できたことは、貴重な体験でした。・親も同室にいたり、モニターを通して講義の内容を知り、子どもと共有できてよかったです。・小学生の集中力は30～40分程度。ワークを中心とした楽しいものを希望する。・子ども大学そうかに入学して、子どもの視野が広がりました。講義の後も考え調べたりと参加できた事で良いきっかけになりました。・今回さまざまな分野の講義を学ばせてもらいましたが、その中で興味を持った分野を深められるような集中講座（3回）などあればいいなと思いました。